安全と安心を提供。 TESAC

落石予防工

TESAC SUPER ROCK

テザックスーパーロック®

発生源対策

総販売元

■日本植生株式会社 防災資材課

二色浜事業所	〒597-8501	大阪府貝塚市二色中町 11-1	TEL.072(432)9809	FAX.072(432)9128
東 京 営 業 所	〒120-0043	東京都足立区千住宮元町 13-13 千住ＭＫビル 3F	TEL.03(5244)1392	FAX.03(5244)1322
大 阪 営 業 所	〒564-0063	大阪府吹田市江坂町 1-14-33 TCS ビル 3F-A 号室	TEL.06(6388)8283	FAX.06(6388)8449

テザックスーパーロック®は、柔軟性に富んだワイヤロープとアンカーの抑止力と支持力により、落石の要因となる斜面の転石･浮石の初期始動を抑える工法です。

NETS 掲載終了技術　旧登録番号 KK-150010-A

特徴

1．斜面広範囲に点在する浮石の安定に役立ちます。

ワイヤロープ製ネットを斜面に密着して架設するため、転石・浮石などの初期始動を抑え、落石物になることを防ぎます。

2．自然景観を損ないません。

現場にて格子状にワイヤロープを架設するため、斜面にある立木の伐採を最小限に抑えることができ、自然景観保護に優れています。

3．ほとんどの地形に対応できます。

ワイヤロープ、アンカーなど使用材料が軽量なため、作業性に優れています。

4．事業用地取得を縮減できます。 NEW

新部材「三方アンカークリップ®」により外縁のロープ引出しを省略できます。
詳しくは本カタログ p. 9 をご参照ください。

テザックスーパーロック®は現場条件に合わせ３タイプから選べます。

ネット式

補助部材として、50 cm間隔のワイヤロープを設置する、浮石型及び転石型落石の恐れのある岩盤斜面に適用する工法。

密着式

補助部材として、厚金網を設置し、礫などの侵食を防止しながら、浮石型及び転石型落石の予防をする工法。

G-spec

補助部材として、金網と侵食防止マットを設置し、堆積土砂の侵食を防止しながら、主に転石型落石の予防をする工法。

テザックスーパーロック® 〈ネット式〉

2m 間隔で構成される主ロープに 50 cm間隔で補助ロープを設置します。
浮石型及び転石型落石の恐れのある岩盤斜面に適用します。

浮石 転石 礫 土砂

●立木の伐採を最小限に抑える

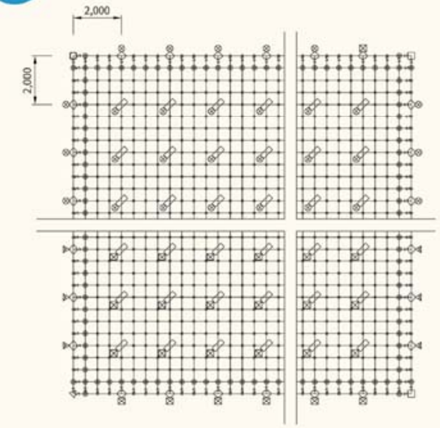
格子を形成するワイヤロープは立木の間を通すことができるため最小限の伐採で施工が可能です。雑木林や植林地での落石予防に適しています。

●金網の併用が可能

50 cmの格子から抜け出る恐れのある転石等が見込まれる場合は金網を併用し、抜け出しを防止することができます。

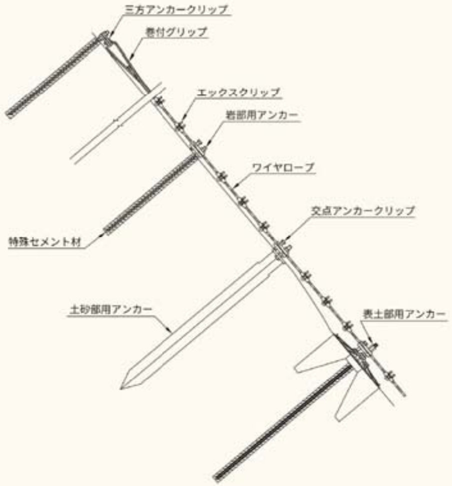
標準構造図

展開図



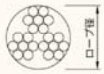
符号	部品名	符号	部品名
│	縦ロープ	⊗	岩部用アンカーB
—	横ロープ	▽	土砂部用アンカーB
S	巻付グリップ	⊠	表土部用アンカーB
▢	岩部用アンカーA	◇	三方アンカークリップ
▽	土砂部用アンカーA	⬯	交点アンカークリップ
□	表土部用アンカーA	⊕	エックスクリップ 小
		⊕	エックスクリップ 大

横断図

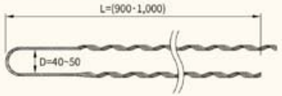


部品図

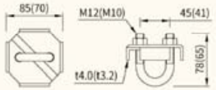
■ワイヤロープ



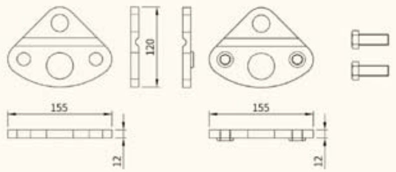
■巻付グリップ



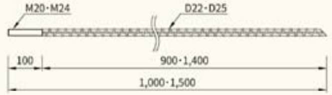
■エックスクリップ



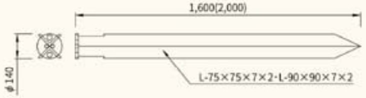
■三方アンカークリップ



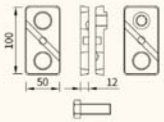
■岩部用アンカー



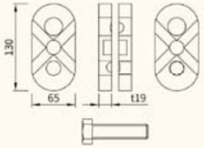
■土砂部用アンカー　アローSR アンカー25･35



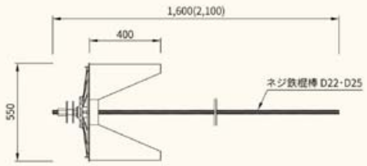
■交点アンカークリップ 12



■交点アンカークリップ 14



■表土部用アンカー　アローEX アンカー25･35



型式	主ロープ	補助ロープ	巻付グリップ	岩部用アンカー	アローSR アンカー	アローEX アンカー	三方アンカークリップ	交点アンカークリップ	エックスクリップ
TSR-12	3×7 G/O φ12 ロープ間隔 2m	3×7 G/O φ12 ロープ間隔 0.5m	φ12 用-900	D22(M20)× 1,000 / 1,500	25 L-75×75×6×2× 1,600 / 2,000	25 D22× 1,600 / 2,100	t12×120×155	12 t12×50×100	小 t3.2×70×70 大 t4.0×85×85
TSR-14	3×7 G/O φ14 ロープ間隔 2m	3×7 G/O φ12 ロープ間隔 0.5m	φ12 用-900 φ14 用-1,000	D25(M24)× 1,000 / 1,500	35 L-90×90×6×2× 1,600 / 2,000	35 D25× 1,600 / 2,100	t12×120×155	14 t19×65×130	小 t3.2×70×70 大 t4.0×85×85

※表面処理は亜鉛めっきを標準としています。その他の処理についてはご相談下さい。
※土砂部用･表土部用アンカーについては、現地にて耐力試験を行った後に選定して下さい。

テザックスーパーロック®〈密着式〉

補助部材として厚金網を設置し、堆積した土砂や礫の侵食を防ぎます。
浮型及び転石型落石の恐れがあり、岩盤に土砂や礫が介在する複合斜面に適用します。

浮石　転石　礫　土砂

● **堆積土砂の侵食防止**

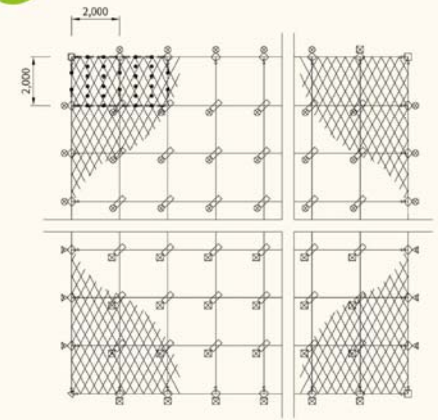
柔軟性に富んだ厚金網が地山に密着することにより、礫や土砂の侵食を抑えます。

● **自然侵入促進効果**

厚金網により侵食が抑えられることで周辺植生からの飛来種子が活着する環境が整えられ、周辺の植生状況に沿った景観の回復が促されます。

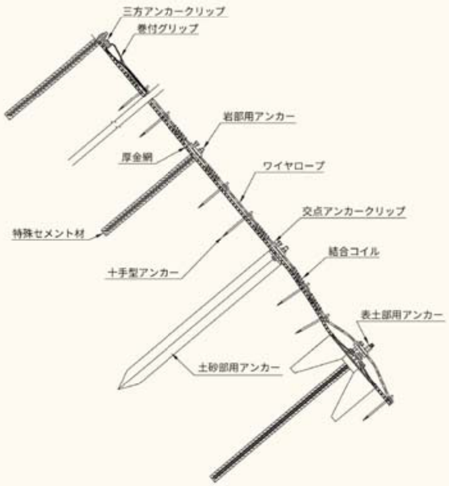
標準構造図

展開図

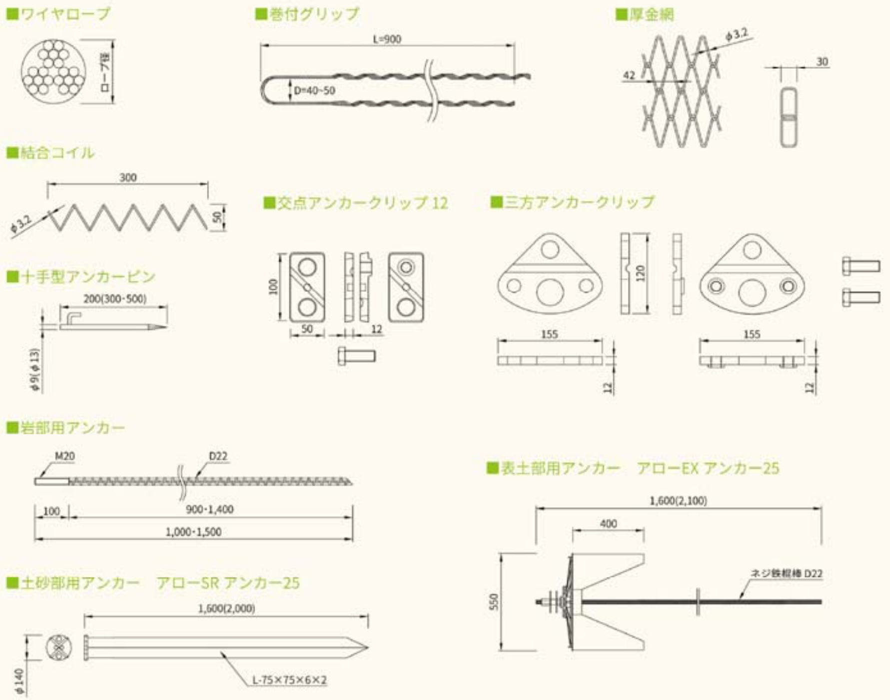


符号	部品名	符号	部品名
│	縦ロープ	⊗	岩部用アンカーB
―	横ロープ	▽	土砂部用アンカーB
S	巻付グリップ	⊠	表土部用アンカーB
▢	岩部用アンカーA	◇	三方アンカークリップ
▽	土砂部用アンカーA	⊘	交点アンカークリップ
□	表土部用アンカーA	▩	厚金網
		＾＾＾	結合コイル
		•	十手型アンカーピン

横断図



部品図



ロープ	巻付グリップ	岩部用アンカー	アローSR アンカー	アローEX アンカー	三方アンカークリップ	交点アンカークリップ	厚金網	結合コイル	十手型アンカーピン
3×7 G/O φ12 ロープ間隔 2m	φ12 用-900	D22(M20)× 1,000 / 1,500	25 L-75×75×6×2× 1,600 / 2,000	25 D22× 1,600 / 2,100	t12×120×150	12 t12×50×100	φ3.2-42×42×30 φ3.2-46×46×50	φ3.2×50×300	φ9×200 φ13×300 φ13×500

※表面処理は亜鉛めっきを標準としています。その他の処理についてはご相談下さい。
※土砂部用･表土部用アンカーについては、現地にて耐力試験を行った後に選定して下さい。

テザックスーパーロック G-spec®

補助部材として金網と侵食防止マットを設置し、堆積土砂の侵食を防ぎます。
主に転石型落石の恐れがあり、土砂部に転石が点在する複合斜面に適用します。

特　許
第 6220509 号

TESAC

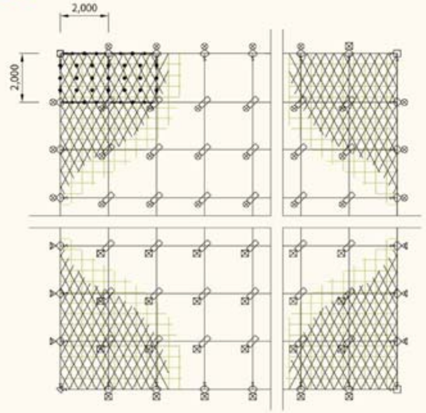
浮石　転石　礫　土砂

●侵食防止機能と景観復元機能を強化

併用する侵食防止マットは全面に客土を配合、裏地には滲み出る程度の湧水なら施工可能な吸出し防止効果のあるジュートフェルトを装着しており、侵食防止効果と植物の生育基盤を兼ね備えています。
予め種子を導入した早期緑化、種子を用いず自然侵入による生態系に配慮した緑化の両方が可能です。

標準構造図

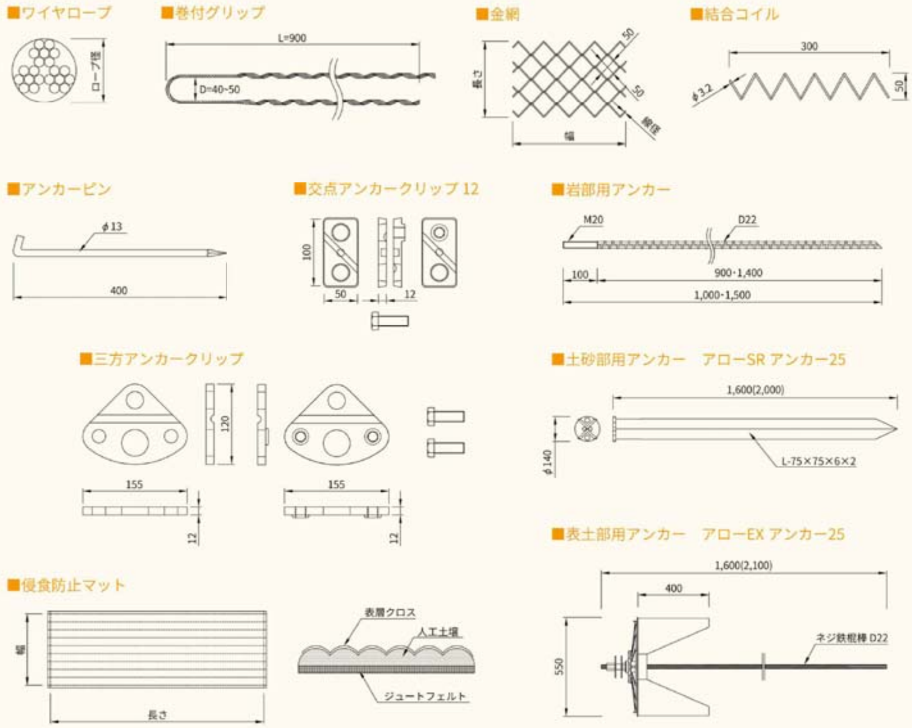
展開図



横断図

符号	部品名	符号	部品名	符号	部品名
│	縦ロープ	⊗	岩部用アンカーB	▩	金網
—	横ロープ	▽	土砂部用アンカーB	ᴧᴧᴧᴧ	結合コイル
S	巻付グリップ	⊠	表土部用アンカーB	•	アンカーピン
▢	岩部用アンカーA	◇	三方アンカークリップ	#	侵食防止マット
▽	土砂部用アンカーA	▱	交点アンカークリップ		
□	表土部用アンカーA				

部品図



ロープ	巻付グリップ	岩部用アンカー	アローSR アンカー	アローEX アンカー	三方アンカークリップ	交点アンカークリップ	金網	結合コイル	アンカーピン	侵食防止マット
3×7 G/O φ12 ロープ間隔 2m	φ12 用-900	D22(M20)× 1,000 / 1,500	25 L-75×75×6×2× 1,600 / 2,000	25 D22× 1,600 / 2,100	t12×120×155	12 t12×50×100	φ2.6-50×50	φ3.2×50×300	φ13×400	幅 1m×長さ 3m

※表面処理は亜鉛めっきを標準としています。その他の処理についてはご相談下さい。
※土砂部用・表土部用アンカーについては、現地にて耐力試験を行った後に選定して下さい。

NEW

ワイヤロープＴ字交点締結部材
三方アンカークリップ®

実用新案
第 3197563 号

TESAC

ロープ伏工の
事業用地取得を縮減できる

新部材登場！

事業用地取得の
面積を縮減

境界ぎりぎりまで
落石予防の範囲

新部材「三方アンカークリップ®」による画期的な外縁ロープ処理方法！

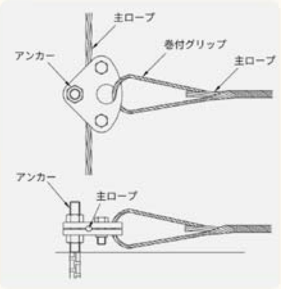
ロープのＴ字交点でアンカーとの接合を可能にした独自技術です。
ロープの引出しを省略して格子を形成することができるようになりました。

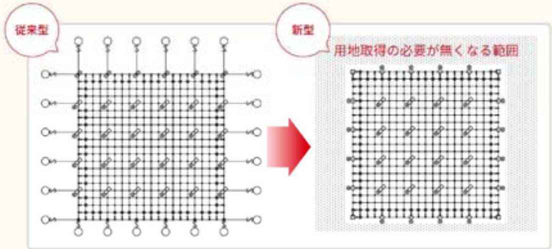
事業用地取得の面積を縮減

落石予防工のロープ伏工では、落石予防範囲の外縁の主ロープを締結させるために主ロープを引出し十字の交点が作られます。
引出し長は標準的に 2m が採用されており、Ｔ字交点で固定できる三方アンカークリップを使用することにより、落石予防範囲の上部及び左右でそれぞれ 2m の範囲の事業用地取得を縮減できることになります。

境界ぎりぎりまで落石予防の範囲

従来の主ロープの引出し箇所には落石予防の効果が見込めません。
境界内の当初の落石予防範囲外に落石の恐れのある岩塊が存在する場合、三方アンカークリップを使用することにより、落石予防範囲を境界まで広げることができ安全性を高めることができます。





※地盤により選定された各種アンカーにご使用いただけます。
※ワイヤロープ径 12 ㎜と 14 ㎜に対応しています。

テザックスーパーロック®〈ネット式〉

質量 (kN)	落石寸法 (m) 球体・直径	落石寸法 (m) 立方体	斜面角度（°）							
			40	45	50	55	60	65	70	75
15.0	○1.03	□0.83	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK
20.0	○1.14	□0.92	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK
25.0	○1.22	□0.99	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK
30.0	○1.30	□1.05	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	NG
35.0	○1.37	□1.10	OK	OK	OK	OK	OK	NG	NG	NG
40.0	○1.43	□1.15	OK	OK	OK	OK	NG	NG	NG	NG
45.0	○1.49	□1.20	OK	OK	OK	OK	NG	NG	NG	NG
50.0	○1.54	□1.24	OK	OK	NG	NG	NG	NG	NG	NG
55.0	○1.59	□1.28	OK	OK	NG	NG	NG	NG	NG	NG
60.0	○1.64	□1.32	OK	OK	NG	NG	NG	NG	NG	NG
65.0	○1.68	□1.36	OK	OK	NG	NG	NG	NG	NG	NG

型式	
（青）	TSR-12
（黄）	TSR-14

テザックスーパーロック®〈密着式〉

質量 (kN)	落石寸法 (m) 球体・直径	落石寸法 (m) 立方体	斜面角度（°）							
			40	45	50	55	60	65	70	75
15.0	○1.03	□0.83	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK
20.0	○1.14	□0.92	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK
25.0	○1.22	□0.99	OK	OK	OK	OK	OK	NG	NG	NG
30.0	○1.30	□1.05	OK	OK	OK	OK	NG	NG	NG	NG
35.0	○1.37	□1.10	OK	OK	OK	NG	NG	NG	NG	NG
40.0	○1.43	□1.15	OK	OK	NG	NG	NG	NG	NG	NG
45.0	○1.49	□1.20	OK	OK	NG	NG	NG	NG	NG	NG
50.0	○1.54	□1.24	OK	NG	NG	NG	NG	NG	NG	NG
55.0	○1.59	□1.28	OK	NG	NG	NG	NG	NG	NG	NG
60.0	○1.64	□1.32	OK	NG	NG	NG	NG	NG	NG	NG
65.0	○1.68	□1.36	OK	NG	NG	NG	NG	NG	NG	NG

テザックスーパーロック G-spec®

質量 (kN)	落石寸法 (m) 球体・直径	落石寸法 (m) 立方体	斜面角度（°）							
			40	45	50	55	60	65	70	75
15.0	○1.03	□0.83	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK
20.0	○1.14	□0.92	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	NG
25.0	○1.22	□0.99	OK	OK	OK	OK	OK	NG	NG	NG
30.0	○1.30	□1.05	OK	OK	OK	NG	NG	NG	NG	NG
35.0	○1.37	□1.10	OK	OK	OK	NG	NG	NG	NG	NG
40.0	○1.43	□1.15	OK	OK	NG	NG	NG	NG	NG	NG
45.0	○1.49	□1.20	OK	NG	NG	NG	NG	NG	NG	NG
50.0	○1.54	□1.24	OK	NG	NG	NG	NG	NG	NG	NG
55.0	○1.59	□1.28	OK	NG	NG	NG	NG	NG	NG	NG
60.0	○1.64	□1.32	OK	NG	NG	NG	NG	NG	NG	NG
65.0	○1.68	□1.36	NG	NG	NG	NG	NG	NG	NG	NG

注）落石寸法は単位質量 26kN/㎥とし算出。